

## 生活・文化拠点のビジョンについて

### 1 ビジョンの設定について

ビジョンは、藤沢市民会館等再整備基本構想で定めた基本理念に基づき、本事業が単に施設を合築した「ハコモノ」の更新ではなく、エリア価値の向上に資するものとなるように、この事業でどのような未来を実現したいのかを示すものです。

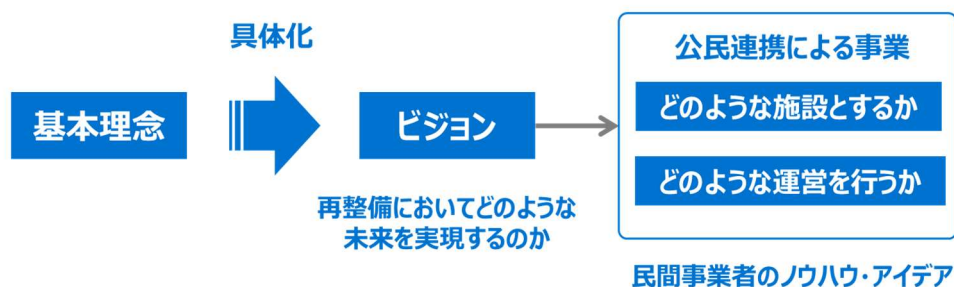


図 基本計画策定に向けた検討

### ビジョン

#### ふじさわMIRAIファーム ～ここからはじまる未来への種まき～

なにかにチャレンジしたい人、これからを担う子どもたち、  
「まだ知らない新しい可能性」との出会いをみんなで応援します。

このプロジェクトでは、なにかにチャレンジしたい人とこれからを担う子どもたちの「体験」「実践」「挑戦」をとおした育ちや活躍を支援します。また、その中心となる人や活動、この場に集う人々をシームレスにつなげることで、多彩な活動を生み出すきっかけを作り、成長と共創が持続する未来を実現します。

### 2 ビジョンの実現に向けた考え方

ビジョンの実現に向けては、「未来への投資」を基本的な考え方として、次の3つのポイントを掲げました。

- (1) 「チャレンジしたい人」と「これからを担う子どもたち」をメインターゲットとして、市民のやってみたいという好奇心からさらに極めたいという探究心を支援する

- (2) 単に機能や空間を共用するだけの機能集約・複合化ではなく、公園、図書、展示などを媒介としながら、ヒト・モノ・コトをシームレスにつなげる
- (3) 竣工＝完成ではなく、段階的な再投資を前提に、初期整備はシンプルかつベーシックなものとし、時代のニーズに合わせて方向転換、軌道修正をしながら新陳代謝を図っていく

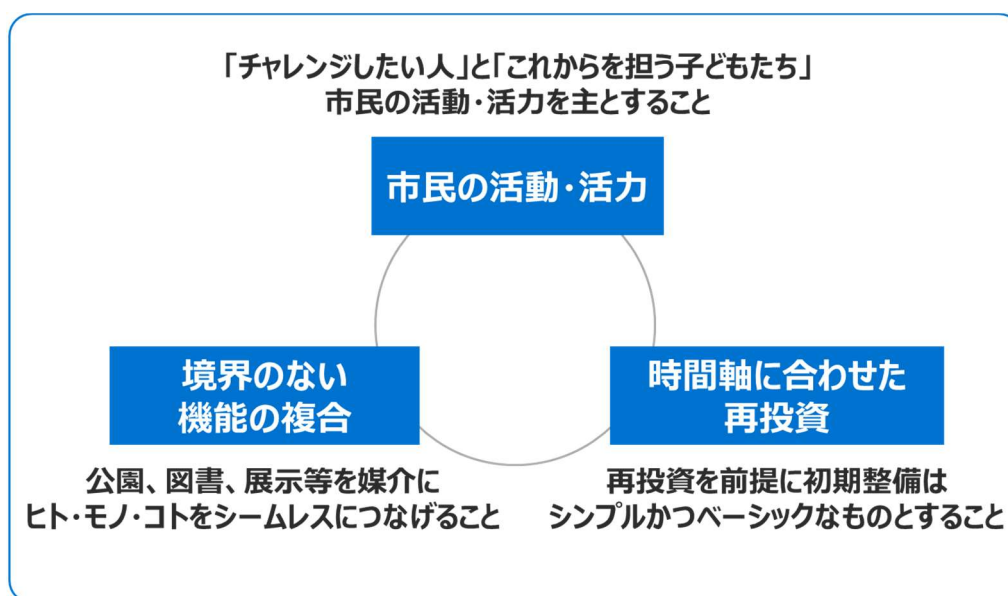


図 未来への投資のイメージ

今後、本事業については、旧来的な仕様発注ではなく「この事業でどのような未来を実現したいのか (=ビジョン)」、「そのためになにをするのか (=コンテンツ)」、「あらかじめ市として提示する条件 (=与条件)」を軸とした性能発注に基づき、公募に際しては、民間事業者から最大限自由な提案を引き出したいと考えています。

また、ビジョンの実現に向けては、地域に根ざした生活・文化への貢献に対して意欲を持った民間事業者と協働しながら、市も従来のしきたりや既成概念に捉われることなく、積極的にチャレンジすることを念頭に置き、事業を推進していきます。

以上